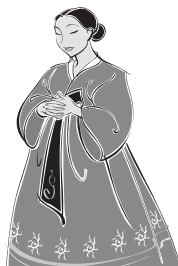


野洲市人権情報センター フィールドワーク事業
出会い 気づき じんけん！

高麗美術館・立命館大学国際平和ミュージアム探訪

人権問題に関連のある現場を訪れ、見て、生の声を聴くことにより人権問題への気づきを促すことを目的にフィールドワークを行います。

朝鮮の陶磁器・美術工芸品の鑑賞を通して朝鮮文化について学び、平和ミュージアムで戦争の悲惨さと平和の尊さを学びます。



日時...3月7日 午前9時～午後4時30分
行程...野洲市役所(本庁舎)集合・出発(9:00)→高麗美術館見学(10:30～11:30)→立命館大学国際平和ミュージアム見学(13:00～15:00)→野洲市役所(本庁舎)着(16:30)
対象...どなたでも、20人
参加費...無料(入館料900円と昼食代は自己負担)
申し込み・問い合わせ...3月4日 までに電話またはファクスで同センター 587-4533、勳518-1860

野洲川田園空間センター 各種催し

申し込み・問い合わせ...同センター 584-3321、勳585-5966

旧野洲川南流河口部周辺の自然探訪会 ～魅力ある自然・生活空間への誘い～

旧野洲川南流河口部一帯は 湖岸ならではの自然がいっぱいで、年間を通して魅力ある自然環境に触れ合える観光景観スポットです。刻々と移り変わっていく周辺地域の様子等についても紹介します。

日時...3月21日 午前9時30分～正午
集合場所...美崎公園駐車場(守山市今浜町地先・ラフォーレ琵琶湖東隣)
対象...どなたでも、先着30人(小学生以下は保護者同伴)
参加費...300円(保険代、資料代) 当日徴収

野洲川田園空間博物館を歩こう春のハイキング

～水害の記録と笠原のさくらをたずねて～

日時...4月10日 午前9時出発、午後3時解散予定 雨天中止
集合場所...守山市役所
対象...どなたでも、先着25人
参加費...1,000円(保険代、弁当代等) 当日徴収



行程...守山市役所 野洲川田園空間センター 水害殉職碑(野洲市六条地先) 洪水水位石碑、野洲川改修記念碑(守山市新庄町地先) 通水15周年記念碑、野洲川音頭碑、野洲川放水路事業解説板、水災記念碑、城野曹長「奉公袋」解説板、桜並木、蜷江神社(笠原町地先・野洲川改修記念公園) 守山市役所 はバス移動
申し込み締め切り...3月30日 午後5時

〆お知らせ〆
広報やす2月15日号(8ページ)に掲載しました「子どもの予防接種週間」の内容に追加・変更がありましたのでお知らせします。
【追加】
市内の主な受付医療機関に次の2箇所を追加。予防接種を受けるにはいずれも予約が必要です。
すぎやま内科
田中医院
【変更】
たちいり小児科医院
3月7日 終日受付を午前のみの受付に変更

し尿汲取日程

汲取予定日に留守になる家庭は隣近所に頼んでおいてください。
土・日曜日、祝日は休みです。
野洲・三上・北野・祇王・篠原学区については、汲取の必要な場合は予定日の2日ほど前から汲の赤い旗を作業員の見える所へ出して下さい。旗が出ていないときは、汲取はできません。
汲取の申し込み・支払いは、直接業者へ。
問い合わせ...環境課 589-6431、勳589-5069

汲取予定日	行政区および字名
2日～4日	比留田
5日	西河原・吉地
9日	乙窪・北比江
11日・12日	比江・松林
16日	吉川・菖蒲
17日	六条
19日	井口・堤・安治
23日・24日	須原・野田・五条
26日	虫生・木部・八夫
【近江美研】 589-4870、勳589-2759	

汲取予定日	行政区および字名
2日・3日	久野部・竹生・北野一丁目
5日	富波甲・富波乙・五之里
9日	辻町・上永原
10日	上町・下町・上屋
12日	江部・中北・北
16日	小南・高木
17日	篠原駅前・長島
19日	成橋・街道
23日	入町・大篠原東町・大篠原西町
25日・26日	小堤
【近江美研】、勳同左	

汲取予定日	行政区および字名
2日・3日	大畑・七間場
4日～6日	行畑・野洲
9日～11日	小篠原・桜生・駅前
12日・13日・16日	市三宅・妙光寺
17日～19日・23日	三上
24日～26日	北桜・南桜
27日・30日・31日	五反田・山田・縄手・樋ノ尻・稲辻・富波南
【奥村興業】 587-0015、勳587-0352 フリーダイヤル 0120-424110	

歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

歴史民俗博物館

☎587-4410、Fax587-4413

(54)

休館日 / 月曜日

埋蔵文化財速報展 遺跡で見る野洲の歴史(4) 3月8日 まで

平成20年度の市内遺跡の発掘調査成果を中心に、市三宅東遺跡、亀塚古墳、小比江遺跡、吉地薬師堂遺跡、永原御殿跡などの出土遺物を展示

野洲の古文書(7)「小篠原村の歴史とくらし—苗村家文書の世界—」 3月14日 ~ 4月19日

博物館に寄贈を受けた苗村家文書から、小篠原村の古文書や絵図を展示。あわせて近江八景図屏風を特別公開。/ 解説...3月14日・4月4日 いずれも午後1時20分~

第61回銅鐸研究会「東国の青銅器文化と銅鐸」 3月1日 午後2時~4時 / 当日受付 定員120人 要入館料

講師...工楽善通さん(大阪府立狭山池博物館館長)

第20回赤米講演会と試食会「赤米の歴史—江戸期の利用を中心に—」 3月7日 午後2時~4時 / 当日受付 定員100人 要入館料

講師...小川正巳さん(近江の農耕文化研究会主宰・農学博士)

第5回市史・郷土史学習会「低湿地の農業と民具」 3月14日 午後2時~4時 / 当日受付 定員120人 要入館料

講師...市川秀之さん(滋賀県立大学准教授)

馬が多く飼われていた小篠原村

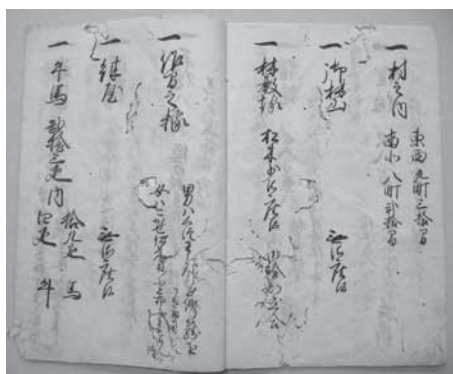
—苗村家文書の展示から—

今年は丑年です・牛の話の方がよかったです。小篠原村には馬が多かったことを紹介したいと思います。

地域の歴史を知ることができ、貴重な資料の一つに「古文書」があります。筆で書かれた文字、現代の私たちに読めるように、敬遠されがちです。しかし、古文書が書かれた時代のことを直接知ることができます。

3月14日から開催する小テマ展野洲の古文書(7)「小篠原村の歴史とくらし—苗村家文書の世界—」は、苗村治一さんから博物館に寄贈いただいた古文書から、小篠原村の歴史と人々のくらしを垣間見ようとするものです。今回展示する史料の一つに、1685(貞享2)年9月の小篠原村の概要を記した「小篠原村明細帳」があります。表紙に「庄屋治右衛門」

とありますので、旗本斎藤家領になる以前から苗村家が庄屋を務めていたことがわかります。宛先は金丸又左衛門様となっており、この時幕府の代官支配地であったと考えられます。記載された村高は、755石9斗8升で、仙台藩領500石を除いた分の記載であることが確認できます。該当する分の家数は86軒でしたが、次の記載が確認できます。



1685(貞享2)年9月「小篠原村明細帳」

一、牛馬 式拾三足

内拾九足 馬

四足 牛

牛馬23足の内19足が馬で圧倒的に馬が多く、年貢を赤野井の港まで運ぶときにも馬を使用し、その先大津まで三里半は舟で運んだことも知られます。

野洲市周辺では農耕に使用された家畜は、牛の方が多いのが一般的です。小篠原村は中山道が通り、朝鮮人街道も村内で分岐しており、このことが関係するのかと思いたくなります。

また、展示予定史料に1711(正徳元)年11月、朝鮮人帰国之節守山宿江相勤申候馬数毛附帳」があります。これは、朝鮮通信使が帰国する時に守山宿へ提供できる御用馬調査に依って報告した文書の控えです。馬持ちは21人で、斎藤家領と仙台藩領とを併せた全体です。この時の庄屋は次右衛門と孫兵衛と記されています。一足ずつ記されており、わからないところもあり、わからないところもあり、わかるところも

あります。栗毛5足、白毛5足、鹿毛3足、つき毛2足で、か毛、青毛、黒毛、かけかすけ、ひはり木、栗かす毛が各1足です。馬を持っていた人として確認できるのは、六兵衛、清左衛門、佐次兵衛、六右衛門、徳左衛門、長十郎、権三郎、喜兵衛、孫助、甚四郎、又兵衛、孫兵衛、久兵衛、清右衛門、角介、平次郎、新助、藤左衛門、庄兵衛、四郎兵衛、与三兵衛で、もちろんこの当時生きていた人たちです。「兵衛」「右衛門」「左衛門」が付く人が多いようです。史料を読み解き活用するのは、今の私達にかかっています。ぜひ博物館へお越しください。(学芸員 古川与志継)